

 <p>あおぞら通信</p> <p>夢工房翔裕園</p>	第 41 号	平成 29 年 3 月 14 日
	社会福祉法人元気村 夢工房翔裕園 〒365-0025 埼玉県鴻巣市下谷 41 TEL/048-540-5000 FAX/048-544-0050 あおぞらペーカリーTEL/048-540-7080	

## 元気ファーム「いちご農園」2 シーズン目を迎えて

お陰様で元気ファーム「いちご農園」も 2 シーズン目を迎えました。当園は、平成 27 年度農林水産省都市農業機能発揮対策事業の一環で観光福祉農園として「農福連携」の模範となるべく開園いたしました。

今シーズンのいちご農園は、昨年の 9 月中旬にいちごの苗 (5,280 株) を植え、10 月下旬に花が咲き始め、1 月 3 日よりオープンすることが出来ました。昨シーズンより収穫は遅れましたが、皆様に認知され「いちご狩り」のお客様が 2 月に入り週末には 100 人を超える状況です。そのため、昨シーズンはパック販売をメインに営業しておりましたが、今シーズンは「いちご狩り」がメインの営業となっております。

当園の利用者の方々は日々枯れた葉の除去やハウス内の清掃を行っております。栽培については、手探り状態ですがなんとかお客様には喜んで頂いております。栽培の品種は「紅ほっぺ」「章姫」の 2 種類で今シーズンは「紅ほっぺ」の割合を増やしております。

また、3 月 7 日 (火) には当園主催の農福連携セミナー「観光福祉農園の開設について」と題し、県内就労系事業所に開催のご案内を送付し 16 事業所 32 名が参加されました。

今シーズンのいちご農園は、5 月中旬まで営業予定ですのでご来園いただけたら幸いです。

なお、「農福連携」とは農林水産政策研究所が実施している研究において、「農福連携」という言葉を、農業者や JA 等の農業サイドと社会福祉法人や NPO 法人等の福祉サイドが連携をすることで、農業分野で障害者等の働く場所づくり、あるいは居場所づくりを実現しようとする取組みの総称として使用されています。

料金表	小学生以上	小学生未満 3 歳以上	3 歳未満
1 月 3 日～4 月 10 日	1,700 円	1,200 円	無料
4 月 11 日～5 月 10 日	1,300 円	1,000 円	無料
5 月 11 日～シーズン終了	1,000 円	700 円	無料



## 平成 28 年度を振り返って(サービス管理責任者)

この 1 年で印象的だったのは、職員の入れ替わりが多かったことです。利用者の皆様・関係者の皆様にはご迷惑をおかけしました。

当事業所に通う半数以上の利用者の方々は就職を目指しているのです、きれいごとばかりでなく、あえて『退職』に触れてみたいと思います。

ひとつの職場に定年まで勤められれば素晴らしいことですが、現代は途中で転職することも珍しくありません。福祉業界ではよくあることだと思えます。今年度、まとまった年数を勤め上げて円満に退職した職員、引き継ぎの準備を一生懸命していた職員もいれば、残念ながら周りに迷惑をかける形に終わってしまった職員もいました。それらを見ていて、退職の仕方について自然と考えさせられました。入社して 1 年未満で辞めてしまうと業績が残らない…。引き継ぎの時間が必要…。最終日まで通常通りに業務を続けて終わるのがいい…。

就職をすればいつかは退職もある。いい退職ができるような日々の仕事の仕方を心がけようと思います。(今やめるわけじゃないよ!!)

## 平成 28 年度 就職状況について

今年度の就職者は 2 月末時点で、就労移行からは 9 名、B 型からは 4 名、合計で 13 名 (A 型 2 名) が就職することが出来ました。

職種等の内訳は下記の通りです。

・事務	2 名
・アパレルのバックヤード	2 名
・スーパー	2 名
・理髪店のリース	1 名
・古着屋の倉庫	1 名
・飲食業	1 名
・施設スタッフ	1 名
・ジムスタッフ	1 名
・A 型事業所	2 名

業種に関しては、人それぞれで、旅行会社の事務やアパレルのバックヤード、スーパーの青果売り場等幅広い分野で活躍しております。

昨年度に引き続き、多くの就職者を輩出することが出来ました。就職後は、就労移行のスタッフが必要に応じて職場に訪問して仕事の様子を聞いたり、仕事での悩みを聴いたり、安心して長く仕事を続けていける様にサポートしています。

就職は日々の就労訓練の延長にあるものです。訓練を通じて、得意分野を伸ばし、体力・気力ともに充実させ、よりよい職場環境で長く勤められるよう一緒に取り組んでいきたいと思っています。

## 12月レクリエーション (カラオケ&ビンゴ大会)



12月のレクはクリスマス直前のカラオケ&ビンゴ大会を行いました。メンバーとスタッフのデュエットなどもありすごく盛り上がりました。クリスマスが近かったこともありスタッフがケーキを作りみんなでおいしくいただきました。ビンゴ大会も豪華な景品を用意していましたが、どれが当たるか分からない謎の緊張感がありました。参加したメンバーさん達のご協力もあり今回のレクもスムーズに進行することができました。

次回のレクも奮ってご参加ください。皆様のご参加をお待ちしています。

## 節分

2月3日は節分ということで、急きょ豆まきをすることになりました。突然のことで、豆も鬼のお面も用意してなく、豆はコピー紙の使い古しを丸め、鬼のお面はパソコンで印刷し準備完了、お昼休みの時間にスタッフ、メンバーの有志で、いざ開始 最初は遠慮して鬼にぶつけていましたが、日ごろ溜まっていたものもありエスカレート、鬼も豆をまく始末、笑いがたえない時間となりました。来年はちゃんと準備をしましょう。パン販売のため参加できなかったメンバー、ごめんなさい🙇



## 「精神障がい者の明るい未来のためにフォーラム」パン販売報告

2月9日、クレアこうのすで、行われた「精神障がい者の明るい未来のためにフォーラム」に、あおぞらベーカリーが出店しました。

当日は空がどんより。雪がちらつく寒さでした。ご存知の通り、クレアこうのすは最寄りの鴻巣駅からちょっと歩かなければいけません…。果たしてお客様は沢山来るのでしょうか…。でも去年は沢山売れたしなあ…。期待と不安が入り混じます。

結果からお伝えすると、130個持って行ったパンですが、半分ほどしか売れませんでした…😞しかし、販売員の元気の良さはとびぬけていました。(うるさいくらい!?)パンがあまり売れていないなんて感じさせない元気さなのです。お客様からは「夢工房さん、売れているねえ」、「元気だねえ」なんて声をかけられていました。声をかけてもらえるのはうれしいですね。

パンは完売!!という事には残念ながらなりませんでした。お客様と沢山話ができて、お店の宣伝はバッチリだったのではないのでしょうか。ちゃっかりイチゴ狩りの宣伝もしてきました。お店の雰囲気は大事!!と思ったパン販売でした。

販売員をしていただいたメンバーの皆さん、お疲れさまでした。

## 卒業記念ボール『メモリーボール』



野球部3年生生徒の卒業記念品用として、甲子園の常連校である浦和学院高校と健大高崎高校から『メモリーボール』の製作注文を受けました。この『メモリーボール』は、選手たちが日ごろの練習で使用したボールの革を一旦剥ぎ、選手の名前と監督からの思いを刺繍したものを元通りに縫い直すというものです。メンバーの皆さんが一生懸命丁寧に縫い直した『メモリーボール』が、卒業する選手たちに汗や思い出が詰まった青春の記念品として手渡される情景を想うととても重み感じます。

## いちごハウス

今年は1月3日にイチゴ狩りをオープンし、週末には多くの方々にお越し頂いております。ご好評につき昨年のリピーターの方も多くおられ、メンバー共々嬉しく思っております。

品種は「紅ほっぺ」と「章姫」の2種類がございまして、味くらべをすることができます。酸味が少なく甘さを特徴とする「章姫」はお子様にも大変人気の品種です。

是非一度ご家族そろってイチゴ狩りにお越し下さい。



## 【編集後記】

本号が、平成28年度の最終「あおぞら通信」となります。28年度は多くのメンバーが就職に就くことができスタッフ一同、大変喜んでおります。「あおぞら通信」の編集を担当して5年が経過してワンパターンになっているように思います。29年度は多くのスタッフやメンバーを巻き込み、これまでと違った角度からのお知らせができればと思っておりますのでご協力の程、宜しく願い致します。